

< 中部近畿産業保安監督部限り >

実 務 経 歴 証 明 書
(維持・運用 記載例)

(ふりがな) 氏 名	(戸籍のとおり記載してください。)	生年月日	〇〇年〇〇月〇〇日生 (元号は略称記号を用いないこと)
本 籍	(戸籍のとおり記載してください。)		
現 住 所	郵便番号、住居表示(何番)、何号、何々方、〇〇会社社宅何号棟何号室まで明記)を記載してください。 (TEL)		
勤務先及び 役 職 名	現在の勤務先の名称、役職名、住所を記入してください。但し、既に退職した事業所から証明を受ける場合には、記入する必要はありません。 (TEL ※内線まで記載)		

略 歴

期 間			役 職 名	職 務 の 内 容	電 気 工 作 物 の 概 要
自	至	年数			
年 月 平 成 14 年 4 月 1 日	年 月 平 成 20 年 3 月 31 日	年 月 6 . 0	私は平成〇年〇月〇日付第〇〇号をもって第3種電気主任技術者免状を取得した。 〇〇株式会社 〇〇工場〇〇部〇〇課〇〇係員 平成14年4月1日組織変更により〇〇株式会社 〇〇工場〇〇部〇〇課〇〇係員	1. 概要 ((1)は自社業務、(2)は受託業務) (1)私は、〇〇株式会社〇〇工場〇部〇〇課〇〇係員として、電気主任技術者〇〇〇〇の下で保安規程及び社内点検基準に基づき、監視室及び変電所(監視室から〇〇m)において右記電気工作物の運転、監視及び点検業務に従事した。 (2)私は、〇〇株式会社〇〇工場〇〇部〇〇課〇〇係員であるが、〇〇株式会社と△△株式会社の〇〇委託契約に基づき△△株式会社△△センターに△△員として派遣され、電気主任技術者〇〇〇〇の下で保安規程及び社内点検基準に基づき、監視室及び変電所(監視室から〇〇m)において右記電気工作物の運転、監視及び点検業務に従事した。 2. 勤務体制	1. 工場所在地 〇〇県〇〇市 2. 工場名 〇〇株式会社 〇〇工場 3. 受電電圧 〇〇kV 4. 契約電力 〇年〇月 〇〇kW 〇年〇月 〇〇kW 5. 設備概要 ・受電用変圧器 〇相 〇〇kV／〇kV 〇〇〇kVA 〇台 ・受電用遮断器 〇〇遮断器

期 間			役 職 名	職 務 の 内 容	電 気 工 作 物 の 概 要
自	至	年数			
				(1)○課は総勢○名で、係員の○名が4直3交代（1直0時～8時、2直8時～16時、3直16時～24時）勤務で、課長（兼電気主任技術者）及び係長の○名が日勤（8時～17時）となっている。 (2)このうち私は交代勤務者として以下の業務に従事した。 3. 日常勤務 (1)運転操作業務 私は、毎直（週3～4日程度）力率を一定に保つためにコンデンサーの入切操作を遠隔制御盤で行った。 (2)監視業務 私は、毎直（週3～4日程度）1時間毎に（又は○時及び○時の○回等）監視室において、電圧計・電流・力率等を監視し、全般的な運転状況監視、電力量等の把握業務を行い、その結果を運転日誌に記入した。 なお、監視時に異常を発見した時は、直ちに課長（兼電気主任技術者）に報告した。 (3)巡視点検業務 ①私は、毎直（週3～4日程度）勤務の最初の一人で視・聴・臭覚により変電所の機器の異常の有無を調べるため外観点検を行い、その結果を点検日誌に記入した。 なお、点検日誌は○直者が○時に係長に提出した。 点検時に異常を発見した時は、直ちに課長（兼電気主任技術者）に報告した。 ②主な機器と点検項目は別紙○のとおり。 ③私は毎月○日頃、同僚と2名で変電所の機器の異常の有無を調べるため月例点検を行い、その結果を月例点検記録簿に記入し係長に提出した。 また、点検時に異常を発見した時は、直ちに課長（兼電気	○○kV ○○kA ○台 ・コンデンサー ○○kV ○○kVA ○台 ・断路器 ○○kV ○○kVA ○台 ・計器用変圧器 ○○kV／○V ○台 ・計器用変流器 ○kV ○○○A／○A ○台 ・避雷器 ○○kV ○○kA ○台 （注） 3種申請者は500V以上 3種申請者は1万V以上 3種申請者は5万V以上の電気工作物を記載すること。

期 間			役 職 名	職 務 の 内 容	電 気 工 作 物 の 概 要
自	至	年数			
				主任技術者)に報告した。 ④主な機器と点検項目は別紙〇のとおり。 4. 定期業務 (1)年次点検 ①毎年〇月頃、私を含む〇〇課全員と外注業者(××計測(株))と共同で、工場を全停電し、変電所の機器の異常の有無を調べるため精密な点検を行うが、私はその時、停電操作及び停電確認の作業を行った。 また、私は外注業者の作業を監督・立会いし、点検結果を年次点検記録簿に記入した。 なお、点検の結果異常があったものについては、私がその内容を課長(兼電気主任技術者)に報告し、修繕等の計画を立案した。 ②主な機器と点検項目は別紙〇のとおり。 (2)測定・試験業務 ①測定・試験業務は定期点検時に外注業者(××計測(株))に委託しているが、私はその業務を監督する立場で測定・試験に立ち会い、その結果を過去のデータと照合するとともに記録表に記入し課長(兼電気主任技術者)に報告した。 ②主な測定・試験項目は別紙〇のとおり。 5. 不定期業務 (1)改良工事 (〇年〇月〇日～〇年〇月〇日油遮断器取替工事) 〇月の定期点検時に油遮断器の1台に油タンクの異常が発見され、取替えが必要となった。この時私はその内容を課長(兼電気主任技術者)に報告し取替計画を立案した。また工事期間中自ら工事業者(〇△工事(株))を監督し、右記電気工作物の据付立	

期 間			役 職 名	職 務 の 内 容	電 気 工 作 物 の 概 要
自	至	年数			
				会い及び社内検査に従事した。 (2)電気事故 (○年○月○日××事故発生) 上記事故が発生した時、私は課長（兼電気主任技術者）に報告するとともに、中部近畿産業保安監督部電力安全課に電気事故速報として事故の概要を報告した。また私は電気事故の詳報報告時に下記の対策を取りまとめ再発防止に努めた。 (事故の概要及び原因) (再発防止対策)	

上記の実務経歴を有することを証明する。

年 月 日

所 在 地

証 明 人 ○○株式会社

代表取締役社長 ○○ ○○ 印

(注) 組織図を添付すること。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別紙 1

日 常 巡 視 点 検 業 務

電気工作物	点 検 項 目
受電用変圧器 ○○○○○○	油温・異常音・異臭 ・・・・・・・・

別紙 2

月 例 点 検 業 務

電気工作物	点 検 項 目
受電用変圧器 ○○○○○○	油温・油量・油漏れ・異常音・異臭・窒素封入圧力 ・・・・・・・・

別紙 3

年 次 点 検 業 務

電気工作物	点 検 項 目
受電用変圧器 ○○○○○○	停止して外部の損傷・腐食・変色・変形・発錆・ゆるみ・亀裂・汚損… ・・・・・・・・

別紙 4

測 定 ・ 試 験 業 務

測定・試験項目	点 検 項 目
絶縁抵抗測定	受電用変圧器、○○○○、・・・・・・・・
接地抵抗測定	受電用変圧器、○○○○、・・・・・・・・
継 電 器 試 験	○○継電器 ○台 △△継電器 △台 試験項目 1. 耐圧試験 2. 酸化度試験 3. ガス分析

注意：別紙 1～4 は別の用紙で作成すること。